

夢街道

ゆるマップ2



てんりょうごう つほん まちいらか かいどう 天領江津本町夢街道

この地は江戸時代中期 北前船の寄港地や天領米の積出港として川岸には4,50隻の帆船が林立し、浜田で入港を待ち合わせるほどの混雑でした。この川岸から町中を山陰道が貫き、東は大森銀山、西は浜田へと通じていました。町中多くの廻船問屋の蔵屋敷が軒を並べ、陸路、海路そして陰陽を結ぶ大動脈の川の道 江の川交流接点で大森銀山に次ぐ石見第二の天領の町、江津本町として発展しました。

現在も町に点在する商家や土蔵、多くの神社仏閣、さらに明治・大正時代の郵便局や役場など数多くの歴史的建造物が残されていて、赤い石州瓦の生産地でもあり、独特の赤い家並みが続いています。夢街道ルネサンスの認定地区で「夢」+「瓦」=【夢街道】を散策しながらゆったりと時間をすごすのはいかがでしょうか。

夢街道ゆるマップとは？

2016年島根県立大学生徒のみなさんが本町まちづくり推進協議会・イワミノチカラ協会のもと発行しました。今回、江津市ボランティアガイドの会が更新修正し、「夢街道ゆるマップ2」として制作いたしました。

1 じっくり探索 3時間コース

ゆったりとした時間を過ごす江津本町。古き良き建物で日々の疲れをリフレッシュしましょう。

一願成就の神社もあります。



2 ちょい寄り道 30分コース

江津駅の待ち時間、町を少し歩いていきませんか？ まちの広さも丁度よく、散歩にはぴったりです。



3 歴史探訪 2時間コース

歴史と文化の重要性を残してある江津本町。ここは昔、天領として商港として栄えていました。由緒ある文化財が多く残るまちです。



ボランティアガイドが、夢街道をご案内します！

単に見て帰るだけでは、その場所のおもしろさは半分以下になります。色々な疑問や、その意味を知ればもっと楽しくなります。



江津本町はなぜ天領だったのか どうしてこんなに繁栄した町ができたのか 亀山城がなぜ作られたのか など... 歴史と江津を愛しているボランティアガイドが説明しながらご案内いたします。



- 開催日時** 通年(年末年始はお休みいたします) 午前9時～午後5時まで 2週間前までに事前にお申し込みください。
- 所用時間** 80分～120分 ※時間はご要望に応じて調整いたします。
- 料金** 2名様からご案内出来ます。
5名未満 500円
5名以上20名未満 お一人様 100円
20名以上 2,000円

江津市観光ボランティアガイドの会
 島根県江津市江津町1518-1(江津市観光協会内)
 ☎0855-52-0534 FAX 0855-52-0644
 (火曜日年末年始お休み)
 E-mail/info@gotsu-kanko.jp
<https://gotsu-kanko.jp/hitomaro/volunteer/>

4 インスタ映え 65分コース

何といても景色がきれいな江津本町。朝昼夜と時間を変えて写真を撮るのも素敵です。美しい写真、面白い写真がたくさん撮れますよ♪



カメラスポット

- ・鼻ぐり石の穴の間から写真
- ・藤田本家の瓦の屋根
- ・旧郵便局のガラスの色
- ・二楽閣の上からの江の川と本町の景色
- ・亀山城跡からの景色



Check!

● 豊街道で開催されるお祭り

江津本町豊街道 ふらり

毎年春に江津本町で
開催される町歩きイベント。

春

7月

「江津 祇園例大祭」

奉納神楽など前夜祭もあります。

おすすめの
カメラ
スポット

江津市役所

竹下窯
登り窯跡

土床坂

六地藏堂

中央の像が弘法
太師、両サイド
3体ずつが地藏
菩薩となっている。

藤田分家

国の登録有形文化
財になっている
住宅で納屋、門、
石橋などもとても
貴重。ここは元江
津町長の藤田龍
夫の居宅である。

武田酒店

江戸地代は廻船問屋、
明治6年から昭和50年
まで造酒屋。お酒を扱っ
て150年のお店です。

近本大正堂

老舗和菓子店。
焼きたてのどら焼きは
最高です。

陣屋

幕末長州軍の陣営が設営され、現在の地名と
なっています。当時軍神と言われた軍事的天才の
大村益次郎もここにきました。

本光寺

江津本町駅跡

今はホームだけが残っていますが、道路沿いを歩いてい
くと美しい江の川が見えます。(サイクリング推奨道路)

江の川景観街道(県道112号)

撮り
スポット
を

本堂の正面、向拝
(ごはい)部分には「牡
丹に唐獅子」を題材
にした鍍絵(こてえ)レ
リーフで優しい唐獅
子が描かれています。

円覚寺

東向寺

山辺神社

わがわが石

願いが叶うと言われて
いる「わがわが石」のある
由緒ある神社。
あなたの願いも叶う
かも...

山辺会館

山辺荘

豊街道交流館

国の登録有形文化財。
大正15年から昭和37
年まで役場として使われ
ていた。

藤田家

本町を代表する近世住宅。
屋根の棟瓦の積み上げ具
合で富が分かる。

高原家

格子が美しい主屋は
今から約160年前の
建物です。大工棟梁
は松見屋角之助で
した。(当時残された
板図より判明)

飯田家

奥には江戸時代の屋根瓦が見え、
出入口には少し婉曲した御影石
の橋が架けられている。二楽閣とい
う別邸も所有していました。

横田家

江戸時代に莫大な財を成し、そのお金で
飢饉対策、開墾に力を入れた。藤田家、
横田家、飯田家のそれぞれの屋根の棟
瓦の違いを見るのは面白いかも。

観音寺

西国三十三か所のミニ巡
礼が楽しめる。こもどて
つも風景が良い!
畠山城城主 都野家の菩
提寺です。

西映寺

旧花田医院

見たことないでしょ?
黄色い瓦。黄色い
石州瓦はここだけ!
昭和12年建築。

旧江津郵便局

カラフルでかわいい
建物!実は窓ガラス
も色がついています。

メインストリート

飯田家

奥には江戸時代の屋根瓦が見え、
出入口には少し婉曲した御影石
の橋が架けられている。二楽閣とい
う別邸も所有していました。

鼻ぐり石

牛と馬を停めるのに
使っていた。穴からの
覗いて写真を撮ろう!

豆茶香

楽土

本町KICHI

空き家をリノベーションして
アートな空間をかもしたして
います。リラクゼーションサロ
ン『楽土』カフェ『豆茶香』
があります。
(現在、豆茶香は休業中
です。)

旧江津郵便局

カラフルでかわいい
建物!実は窓ガラス
も色がついています。

旧三江線路
高架線跡

城構

城構は地名で、
屋号としても呼ばれ
ていました。

二楽閣

飯田家の別邸跡。
丸みを帯びた石垣に惚
れてしまおう。この景
色は素晴らしい!

畠山城跡

戦国時代都野氏の
居城と言われています。
二楽閣より4分登ると
本町 江の川を一望で
きます。

北町オススメ
カメラスポット

豆茶香

楽土

本町KICHI

空き家をリノベーションして
アートな空間をかもしたして
います。リラクゼーションサロ
ン『楽土』カフェ『豆茶香』
があります。
(現在、豆茶香は休業中
です。)

旧江津郵便局

カラフルでかわいい
建物!実は窓ガラス
も色がついています。

メインストリート

飯田家

奥には江戸時代の屋根瓦が見え、
出入口には少し婉曲した御影石
の橋が架けられている。二楽閣とい
う別邸も所有していました。

鼻ぐり石

牛と馬を停めるのに
使っていた。穴からの
覗いて写真を撮ろう!

旧三江線路跡

↑江津駅

江の川

江の川河岸

雄大な江の川を眺
めながら散歩したら
気分爽快!
別名は中国太郎。

二楽閣

飯田家の別邸跡。
丸みを帯びた石垣に惚
れてしまおう。この景
色は素晴らしい!

畠山城跡

戦国時代都野氏の
居城と言われています。
二楽閣より4分登ると
本町 江の川を一望で
きます。

掲載されている家屋や建物は住民の方が暮らして
いるものもあります。見学や撮影の際には、一言
声掛けを行い、マナーを守りましょう。

制作: 江津市観光ボランティアガイドの会
協力: 本町まちづくり推進協議会
(一社)イワミノチカラ